【担当課:こども青少年局 保育・幼児教育センター】

議	題	「架け橋期カリキュラム実践ハンドブック(手引き)(最終案)」について
日	時	令和7年10月10日(金曜日)午後1時30分~午後2時30分
場	所	保育・幼児教育センター
出席	者	(特別参与): 長瀬 美子 (職員等): こども青少年局 保育・幼児教育センター(所長、副所長、研修・企画担 当課長代理) こども青少年局 幼保施策部(保育内容充実担当課長) 教育委員会事務局 指導部(初等・中学校教育担当課長) 教育委員会事務局 総合教育センター(教育振興担当課長)
論	点	本市が現在作成中の「架け橋期カリキュラム実践ハンドブック (手引き) (最終案)」について、幼児教育・保育に関する専門的な見地から助言等をいただく。
主な意	見	・就学前施設から小学校へ進学した児童にとっては「0からのスタート」ではなく、「就学前施設において児童が身につけた力や、経験したことを活かしていく」ということを念頭に置いて、小学校の教職員への普及推進に努めていただくことが大切である。
結	論	意見を踏まえ、「手引き」の普及活用に努める。
備	考	